

授業科目名	教義Ⅱ	単位数	1
担当名	坂下 充	教場	303教室
科目概要及び到達目標	人や社会を善くするための思想や、仕事や社会生活に役立つものの見方や考え方を、少林寺拳法の教えや技術論、修得論などから学ぶ。		
講義内容・授業計画	(題材として、『教範』第3編第3章～第5編第4章までの内容を扱う。) ——予定21時間単位 ・「教典」の内容について(3h) ・「鎮魂行」の構造から意義を考える(2h) ・「道院」と支部の違いを考える(2h) ・「6つの特徴」の構造と意味を考える(2h) ・「修行の心得」について考える(2h) ・「守破離」について考える(1h) ・「少林寺拳法の理法」について考える(1h) ・「技術略」の思考法について考える(1h) ・「平常心」と「先／機会と間合／勘／虚実」について考える(2h) ・「平常心」と「心気力の一致」「八方目」について考える(2h) ・護身における「乱捕り修練」の考え方(1h) ・復習(2h)		
テキスト	『少林寺拳法教範』、『金剛禅読本』、『僧階教本／金剛禅の「教典」』、『(通信制)学習教材・鎮魂行』、『(通信制)学習教材・金剛禅教義』 ・随時プリントを配布する。		
参考文献	なし		
成績評価の基準	成績評価は、定期試験の点数による。		
履修上の注意・履修要件	なし		
備考			